

00827

様式第22号 (縦 140mm 横 90mm)

銀行振込通知書

振込先銀行名

銀行 店

支払をした庁解名

殿 ¥

上記の金額を振込みの手続をしましたので通知します

年 月 日

鳥取県指定金融機関

銀行 店 匁

00826

様式第21号 (縦 158mm 横 190mm)

領収証書 歳出金支払通知書

右金額は、

受取人住所 年 月 日 氏 名	右の金額を領収しました	年度歳出 小 切 手 歳出金送金請求書 送金請求銀行名	第 号 第 号 銀行 店
	上記の金額を 銀行 支店出張所 から受領してください。	¥	年 月 日 鳥取県出納長 (解名出納員) 氏 名 匁
	(住所) (氏名)	殿	

(注意) 受取人は、裏面の注意事項をよく読んで下さい。

(裏 面)

表面の金額の領収を 年 月 日 氏 名	委任状 に委任します。	一、受取人は、表面領収証書欄に年月日、住所及び氏名を記入し、印を押して、 二、切取人が、本書は、表面領収証書に 三、記名押印のうえ、指定の銀行に返送 四、受取人が、現金支払の請求をさ 五、せよと相対するときは、左記委任 六、状欄に相当の事項を記入し、差出し 七、印紙の法定により印紙税を納める 八、に相当する収入印紙を貼付し、額 九、の通知書の発行の日付から一年を過 十、ぎたときは、銀行は、支払をいたしま 十一、せんこの通知書を失ったときは、直ちに 十二、その旨を注意して、銀行に通知し、 十三、この場合、その支払がまだなされ 十四、ないときは、その銀行を提出して、失 十五、した旨を発行行へ届け出てください。
	注 意 事 項	

- 備考
- 1 歳入金、歳入歳出外現金から支払をするときは、「歳出」の文字を訂正する。
  - 2 年度歳出の右空欄に一般会計、特別会計(事業名)歳入金、歳入歳出外現金の表示をする。
  - 3 収入印紙の貼付を要するものについては、欄に「収入印紙」の印を押印する。
  - 4 発行日付は、小切手振出口付と同一日付によるものとする。

00829

様式第24号 (A列) 6号のもの3枚接続 (1)

(本庁の歳入科目に振替えるもの) 廢

所屬外公金振替通知書

年度	會計歳出
百 万 千 百 十 円	
振替先	年度
水	何々
何々	會計歳入

ただし、

上記のとおり振替してください。

年 月 日

署名 出納員氏名 團

銀行 店御中

所屬外公金振替通知書

振替元	年度
百 万 千 百 十 円	
受 入	何々
何々	會計歳入

ただし、

上記のとおり振替済につき通知します。

年 月 日

銀行 店 〇

鳥取県出納長 氏 名 殿

所屬外公金振替通知書

振替元	年度
百 万 千 百 十 円	
受 入	何々
何々	會計歳入

ただし、

上記のとおり振替済につき通知します。

年 月 日

銀行 店 〇

鳥取県知事 氏 名 殿  
本庁担当課

備考 各片とも出納員が所要事項を記入し、公金振替書とともに所屬の指定金融機関に送付する。

00828

様式第23号 (縦 84mm 横 279mm)

番号

号から  
号まで

公 金 振 替 書

(100枚綴り)

使用期間 年 月 日から  
年 月 日まで

庁 廢 名 ( )

110mm

169mm

公金振替書原符 廢

年度歳出

振替先 會計名

金額

年 月 日

公 金 振 替 書 廢

年度歳出

振替先 會計名

金額

上記の金額を振り替えてください。

年 月 日

鳥取県出納長 氏 名 團  
(廢名出納員)

銀行 支店御中

- 備考 1 歳入、歳入歳出外現金等他の口座に振替えをするときは、「振替先」欄に振替えをしようとする年度會計及び口座を記入する。  
2 歳入、歳入歳出外現金から振替えをするときは、「年度歳出」欄を訂正する。  
3 本庁又は他の廢に振替えをするときは、「振替先」欄に振替先の庁廢名及び振替年度口座を記入する。

(A列6号のもの2枚接続) (2)

(解の歳入科目に振替えるもの) 本庁又は解

所属外公金振替通知書

Y	年度	解	計	歳	出
	(特別)	何	々	何	々
	百	十	万	千	百
	十	百	十	百	円

振替先	何々	年度	何々
名	何々	計	歳入

ただし、上記のとおり振替してください。

年 月 日  
鳥取県出納長 氏 名 宛  
(解名出納員)  
銀行 店 御中

所属外公金振替済通知書

Y	年度	解	計	歳	入
	(特別)	何	々	何	々
	百	十	万	千	百
	十	百	十	百	円

振替元	何々	年度	何々
名	何々	計	歳入

ただし、上記のとおり振替済につき通知します。

年 月 日  
銀行 店 宛  
振替先  
解 出 納 長 宛  
員 氏 名 殿

備考出納長又は出納員が所要事項を記入し、公金振替書とともに指定金融機関に送付する。

様式第25号 (B列5号)

歳出金支払通知書亡失(損傷)届

Y

ただし、年 月 日発行

小切手第 号 歳出金送金請求書第 号に対する歳出金支払通知書

上記のものを亡失(損傷)したので(別紙添附)お届けします。

年 月 日

住所  
氏名

鳥取県出納長 氏 名 殿  
(解名出納員)

上記現金支払未済であることを証明します。

年 月 日

銀行 店

上記歳出金支払通知書は、届出人に発行済であることを証明します。

年 月 日

鳥取県出納長 氏 名 宛  
(解名出納員)

上記の金額を受領しました。

年 月 日

受取人氏名

様式第27号 (B列6号)

## 支払取消済通知書

年 度	年 度
会 計 名	会 計
小 切 手 金 額	¥
小 切 手 番 号	記 号 第 号
小 切 手 振 出 年 月 日	年 月 日
歳 出 金 送 金 請 求 書 番 号	第 号
取 消 し を し た 金 額	¥
債 主	住 所
	氏 名

上記の歳出金支払通知書による支払いを取り消したので通知します。

年 月 日

銀行 店 團

鳥取県出納長  
(解名出納員) 氏 名 殿

様式第26号 (B列6号)

## 支払取消請求書

年 度	年 度
会 計 名	会 計
小 切 手 金 額	¥
小 切 手 番 号	記 号 第 号
小 切 手 振 出 年 月 日	年 月 日
歳 出 金 送 金 請 求 書 番 号	第 号
取 消 し を す る 金 額	¥
債 主	住 所
	氏 名

上記の歳出金支払通知書による支払いを取り消してください。

年 月 日

鳥取県出納長  
(解名出納員) 氏 名 殿

銀行 店 御 中

様式第29号 (B列5号)

送金振替案内書

年 月 日  
銀行 店 御中  
年度 銀行 店

下記の金額を歳出金支払通知書と引き換えに支払をしてください。

16.....

金額	小切手番号	氏名	支払年月日
円			

様式第28号 (B列6号)

小切手(公金振替書)領収証書

年 度	会 計 名	歳入・歳出 歳入歳出外現金	小切手 (公金振替書)番号
			記号 第 号

〒

上記小切手領収しました。  
(公金振替書)

年 月 日

銀行 店 ㊤

鳥取県出納長 氏 名 殿  
(麻名出納員)









様式第37号 (縦 84mm 横 182mm) (1)

<p>小切手帳 冊</p> <p>ただし、記名式持参人払 (100枚綴り)</p> <p>記番号</p> <p>TO 号から</p> <p>TO 号まで</p> <p>年 月 日</p> <p>請求</p>	<p>小切手帳交付請求書</p> <p>小切手帳 冊</p> <p>ただし、記名式持参人払 (100枚綴り)</p> <p>記番号</p> <p>TO 号から</p> <p>TO 号まで</p> <p>上記のとおり領収しました。</p> <p>鳥取県出納長 (解名出納員) 氏 名 宛</p> <p>銀行 店 御中</p>
---	---

備考 小切手帳末尾に綴込む。

(縦 84mm 横 182mm) (2)

<p>小切手帳 冊</p> <p>ただし、記名式 (100枚綴り)</p> <p>記番号</p> <p>RI 号から</p> <p>RI 号まで</p> <p>年 月 日</p> <p>請求</p>	<p>小切手帳交付請求書</p> <p>小切手帳 冊</p> <p>ただし、記名式 (100枚綴り)</p> <p>記番号</p> <p>RI 号から</p> <p>RI 号まで</p> <p>上記のとおり領収しました。</p> <p>鳥取県出納長 (解名出納員) 氏 名 宛</p> <p>銀行 店 御中</p>
---	---

備考 小切手帳末尾に綴込む。

様式第36号 (B列5号)

歳出金支払通知額未受領金請求書

貴庁から交付を受けた歳出金支払通知書による金額を、支払有効期間内に受領できなかったため、下記のとおり再交付くださるよう請求します。

記

請 求 金 額	¥
歳出金支払通知書発行番号	年 月 日 第 号
小 切 手 記 号、番 号	記 号 第 号
歳出金支払通知書発行人	
年 月 日	
債 権 者	
住 所	
氏 名	
鳥 取 県 知 事 氏 名 殿	
(解 長)	

備考 この請求書には、歳出金支払通知書を添附する。

様式第38号 (縦 84mm 横 182mm) (1)

領 収 証 書	未使用小切手返戻書
小切手 枚 ただし、記名式持参人払 記番号	小切手 枚 ただし、記名式持参人払 記番号
TO 号から TO 号まで	TO 号から TO 号まで
上記のとおり領収しました。	上記のとおり返します。
年 月 日 銀行 店 匳	年 月 日 鳥取県出納長 氏 名 匳 (麻名出納員)
鳥取県出納長 氏 名 殿 (麻名出納員)	銀行・店 御中

備考 小切手帳交付請求書の次に綴込む。

(縦 84mm 横 182mm) (2)

領 収 証 書	未使用小切手返戻書
小切手 枚 ただし、記名式 記番号	小切手 枚 枚ただし、記名式 記番号
RI 号から RI 号まで	RI 号から RI 号まで
上記のとおり領収しました。	上記のとおり返します。
年 月 日 銀行 店 匳	年 月 日 鳥取県出納長 氏 名 匳 (麻名出納員)
鳥取県出納長 氏 名 殿 (麻名出納員)	銀行 店 御中

備考 小切手帳交付請求書の次に綴込む。

様式第39号 (A列6号もの3枚接続複写式 赤刷とする)

返 納 通 知 書	年度歳出
第 号 (特別) 一般会計	第 号 (特別) 一般会計
項 目	項 目
節 目	節 目
¥	¥
	十 万 千 百 十 円
氏 名	納 入 者
銀行 店	納 入 者
又は近くの取扱店	納 入 者
年 月 日	納 入 者
氏 名 匳	納 入 者

ただし、上記金額を年 月 日までに下記指定金融機関等に納入してください。

鳥取県知事

刷 込 カ ー プ

表記金額を領収し戻入済につき通知します。	年度歳出
年 月 日	第 号 (特別) 一般会計
銀行 店 匳	項 目
氏 名 殿	節 目
	¥
	十 万 千 百 十 円
	氏 名
	納 入 者
	納 入 者
	納 入 者

鳥取県出納長 (麻名出納員)

ただし、上記金額を領収しました。

表記金額を領収し戻入済につき通知します。	年度歳出
年 月 日	第 号 (特別) 一般会計
銀行 店 匳	項 目
氏 名 殿	節 目
	¥
	十 万 千 百 十 円
	氏 名
	納 入 者
	納 入 者
	納 入 者

鳥取県出納長 (麻名出納員)



様式第42号 (A列6号のもの2枚接続複写式)

回送金送付書

第号	種別	月	日
送付(逆送)			
¥	百万	十	万
	千	百	十
	円		

ただし、  
上記金額回送しました。

年 月 日

銀行 店 ㊤

銀行 店 御中

(裏面)

原符

第号	種別	月	日
送付(逆送)			
¥	百万	十	万
	千	百	十
	円		

ただし、  
(発送) 年 月 日

(回送先)

銀行 店

(領収証書到着)

年 月 日

刷込カーボン

刷込カーボン

有価証券納付書

第号	年度
部長 (解長)	部長 (保長)
取扱者	
¥	千万
	百万
	十
	万
	千
	百
	十
	円

ただし、何々(代用)  
何々証書(債券)  
券面金額 何円券 何枚  
記号番号

年 月 日以降  
利札附

上記のとおり納付します。

年 月 日

納入者 住所 氏名 ㊤

有価証券保管証書

第号	年度
住所	氏名
¥	千万
	百万
	十
	万
	千
	百
	十
	円

ただし、  
上記のとおり領収しました。

年 月 日

鳥取県出納長  
(解名出納員) 氏 名

注意  
この保管証書は、払い戻しの際に必要ですが大切に保管して下さい。

(保管証書裏面)

領 収 証 書

表記のとおり領収しました。

年 月 日

住 所 氏 名

㊤

00851  
第3種郵便物  
 認 可

様式第44号 (A列5号)

年度 _____ 現金日計表 年 月 日 _____ 銀行 店 御中			
	銀行		店 御中
摘要	受 入 額	払 出 額	差 引 額
一 般 会 計	円	円	円
特 別 会 計			
歳入歳出外現金			
回 送 金			
収 入 振 替 金			
支 出 振 替 金			
支払未済繰越金			
小 計			
前 日 残 額		本 日 残 額	

備考 特別会計の歳入金及び歳出金は、会計ごとに、かって書で記入する。

00850

様式第43号 (A列6号のもの2枚接続複写式)

回 送 金 領 収 証			
第 号	送 付 番 号	第 号	第 号
¥	百万 十万 万 千 百 十 円		
ただし、 上記回送金領収しました。  年 月 日 (差立元) 銀行 店 御中  銀行 店 御中			

(裏面)

原 符			
第 号	送 付 番 号	第 号	第 号
¥	百万 十万 万 千 百 十 円		
ただし、  年 月 日 (送付元) 銀行 店			

刷込カーボン

刷込カーボン





(B列5号)(2)

年 度 歳 出

年 月 分

(款) \_\_\_\_\_

(項) \_\_\_\_\_

(目) \_\_\_\_\_

(節) \_\_\_\_\_

億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円

支 出 額	¥								
戻 入 額 (この欄は、赤刷とする。)	¥								
科 目 更 正 額	¥								
科 目 更 正 額 (この欄は、赤刷とする。)	¥								
差 引 額	¥								

(この欄は、赤刷とする。)

(A列6号)(3)

年 度 歳 入

(款) \_\_\_\_\_

(項) \_\_\_\_\_

(目) \_\_\_\_\_

(節) \_\_\_\_\_

収 入 額

¥ \_\_\_\_\_

(この欄は、青刷とする。)

様式第51号 (B列5号)(1)

年 度 歳 入

年 月 分

(款) \_\_\_\_\_

(項) \_\_\_\_\_

(目) \_\_\_\_\_

(節) \_\_\_\_\_

億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円

調 定 額	¥								
調 定 減 額 (この欄は、赤刷とする。)	¥								
差 引 額	¥								
歳 入 戻 出 額 (この欄は、赤刷とする。)	¥								
科 目 更 正 額	¥								
科 目 更 正 額 (この欄は、赤刷とする。)	¥								

備考 不納欠損額は、調定減額欄に、かっこ書で記入する。

(この欄は、青刷とする。)



様式第52号 (B列 5号)

様式第55号 (B列 4号)

年度歳入(歳入) 何々会計

年 月分 収入(支出)  
証憑書類綴

出納室  
(捺名 印)

年度	年度(特別)会計	前月未達額		本月収中額		合計		収入計算書	年 月 日 提出
		前月未達額	本月収中額	前月未達額	本月収中額	合計	合計		
		¥	¥	¥	¥	¥	¥		

備考 1 記載事項中金額の減額となるものは、朱記する。  
 2 備考欄には、科目更正先その他必要と認める事項を記載する。  
 3 一般会計、特別会計、繰越明許費及び事故繰越は、各別に作成し款が二以上の場合は、末尾に合計を付する。  
 4 二部複写とし、一部を出納長に提出する。

様式第54号 (B列 4号)

年度	科目		予算前月までの 令達での支出 受額 出済額	本月分			差引予 算残額	備考	
				支出 済額	戻入 額	科目 更正額			
	款	項	目				円	円	円
一般(特別)会計			円	円	円	円	円		
年 月分									
支出計算書									
備名									
出納員 氏名 印									
年 月 日 提出									

備考 1 記載事項中金額の減額となるものは、朱記する。  
 2 備考欄には、科目更正先その他必要と認める事項を記載する。  
 3 一般会計、特別会計、繰越明許費及び事故繰越は、各別に作成し款が二以上の場合は、末尾に合計を付する。  
 4 二部複写とし、一部を出納長に提出する。

様式第55号 (B列4号)

年度 一般(特別)会計 年月分 前渡資金出納 計算書	本 月 前 月 の 領 収 額	本 月 の 領 収 額	本 月 前 月 の 返 納 額	差 引 計	科 目 (款項目)	本 月 前 月 の 支 払 額	本 月 の 支 払 額	本 月 の 回 収 額	本 月 料 更 正 額	差 引 計	残 額	備 考	所 属 職 名 氏 名 年 月 日 提出
													預入金 円
													手許保管額 円
													残額 円

- 備考
- 1 この計算書は、前渡資金出納整理簿により作成する。
  - 2 備考欄の残額の手許保管額は、現金を手持ちしているものを記載し、預入額は寄託その他銀行等に預金しているものを記載する。
  - 3 科目更正で減額のもの、は、朱書する。

様式第55号 (B列4号)

年度	摘要	繰越額	受入額	計	払出額	翌月へ繰越額		備考
						手許 保管額	指定金融機 関等寄託額	
		円	円	円	円	円	円	
	歳入金							
	歳出金							
現金出納計算	歳入歳出 外現金							
躰名								
出納員 氏名								
年 月 日 現在								
	合計							

00863

119 昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物可)

00862

昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物可) 118

様式第58号 (B列5号)

年度

## 年 月分歳出金月計対照表

会計名	小切手振出通知書、 公金振替書受領額		支払額			差引支払 未済額	備考
	本月分 の累計	前月まで の累計	本月分 の累計	前月まで の累計	累計		
	円	円	円	円	円	円	

上記のとおり相違ないので証明してください。

年 月 日

銀行 店 印

鳥取県出納長 氏名 殿  
(麻名出納員)

上記の金額を調査した結果相違ないことを証明します。

年 月 日

鳥取県出納長 氏名 印  
(麻名出納員)

備考 この表は、一般会計及び特別会計の各別に作成し、特別会計にあっては各会計ごとに記入する。

様式第57号 (B列5号)

年度

## 年 月分歳入金月計対照表

会計名	本月分	前月までの累計	累計	備考

上記のとおり相違ないので証明してください。

年 月 日

銀行 店 印

鳥取県出納長 氏名 殿  
(麻名出納員)

上記の金額を調査した結果相違ないことを証明します。

年 月 日

鳥取県出納長 氏名 印  
(麻名出納員)

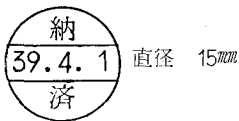
備考 この表は、一般会計及び特別会計の各別に作成し、特別会計にあっては各会計ごとに記入する。

様式第60号 (B列5号) (1)

歳入調定簿

通知書番号	通知書発行年 月	通知書発行日 日	納入指定期 年	納入指定期 月	納入指定期 日	金額 円	納入済年月日	摘要	納入者住所氏名
-------	-------------	-------------	------------	------------	------------	---------	--------	----	---------

- 備考 1 この帳簿は、最終科目ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。  
 2 摘要欄には、督促状発行年月日その他必要な事項を記載する。  
 3 この様式によりがたいときは、知事の承認を受けて別の様式とすることができる。  
 4 納入済年月日欄には、下記ひな形のスタンプ印章を使用する。



(B列5号) (2)

歳入調定簿総括表

(授業料)

調定年月日	月別	学級区分	徴収人員			調定金額	摘要
			全額	半免	全免		

- 備考 1 月計及び累計を付する。  
 2 摘要欄には、毎月の収納状況その他必要事項を記入する。  
 3 この総括表は、歳入調定簿(授業料)のはじめに綴り込む。

(B列5号) (3)

歳入調定簿(授業料)

4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	摘要	番号	生徒氏名
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日			

備考 領収の表示には、様式第2号の(3)授業料の備考に定める印章を押印する。

様式第59号 (B列5号)

年度

年月分歳入歳出外現金月計対照表

区分	受入額			支払額			差引 残高	現金支払 未済額	備考
	本月分	前月までの累計	累計	本月分	前月までの累計	累計			
	円	円	円	円	円	円	円	円	

上記のとおり相違ないので証明してください。

年月日

銀行 店 印

鳥取県出納長 氏名 費  
(廩名出納員)

上記の金額を調査した結果相違ないことを証明します。

年月日

鳥取県出納長 氏名 印  
(廩名出納員)



00869 (第3種郵便物)

様式第63号 (B別5号)

歳入予算経理簿

(課長)

年	日	月	摘要	予算額	命令 達額	調定額	収入 済額	不 納 欠 損額	収入 未 済額	経 理 室	出 納 係	室 印	備考
				円	円	円	円	円	円				

備考 1 この帳簿により収入調書を回付するとき、納入通知書を発する必要があるものは、納入通知書を作成のうえ添附する。  
2 款項目ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。  
3 調定額の欄は、日々の合計額を記入し、収入済額の欄は、収入一件ごとに記入する。

様式第64号 (B別7号)

(出納長)

歳入調定整理簿	住所 納入者 氏名	担当課	(割印)
年度	歳	入	Y
一般会計 (特別会計)	通知書番号	第	号
款	通知書発行	年	月 日
項	納付期限	年	月 日
目	収入済	年	月 日
節	督促	年	月 日
摘要	同上指定	年	月 日

備考 1 納入通知書を発行するものについて作成する。  
2 摘要欄には、調定金額の根拠、積算基礎、参考事項等を記入する。  
3 領収済通知を受けたときは、係員が割印をし、左上角を切り取る。  
4 整理保管上、この様式によりがたいときは、知事の承認を受けて別の様式によることができる。

00868 (第3種郵便物)

様式第61号 (B列5号)

歳入簿

(出納長)

年	月	摘要	予算額	調定額	収入 済額	不 納 欠 損額	収入 未 済額
			円	円	円	円	円

備考 1 款項目ごとに口座を設け収入計算書により記入し、月計及び累計を付する。

様式第62号 (B列5号)

収入簿

(出納長及び出納員)

年	月	日	摘要	予算額	調定額	収入 済額	不 納 欠 損額	収入 未 済額
				円	円	円	円	円

備考 1 款項目ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。  
2 調定額及び収入済額は、日口の合計額を記入する。



様式第70号 (B列7号) (I)

資金前渡 (概算払) 整理簿

(出納長)

資金前渡 概算	担当課	氏名	期間科目節 月日~月日	(割印)
資金前渡 (概算) 額 記帳月日	¥		月日	
精算額 精算月日	¥		月日	
返納額 追給額	返納額 ¥		追給額 ¥	
返納通知書 番号 発行月日	第 号	年 月 日		
納入指定年月日		年 月 日		
納入年月日		年 月 日		

- 備考 1 精算の結果、差引額のない場合は、係員の割印により左上角を切り取る。  
 2 精算の結果、返納額を生じた場合は、この様式により返納通知書を発行し、納入済になった後係員の割員により左上角を切り取る。  
 3 資金前渡及び概算払以外による返納額についても、この様式による。

(2)

支出簿

(出納員)

年月日	摘要	予算額	支出額	予算残額
		円	円	円

備考 この帳簿は、款項目節ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。

様式第69号 (B列5号)

歳出予算経理簿

(課長)

月日	摘要	予算 配当額	支出命令 委任額	支出 済額	経理室 印	出納室 係印	摘要
		円	円	円	円		

- 備考 1 この帳簿には、各節又は各細節ごとに口座を設ける。  
 2 この帳簿には、月計及び累計を付する。



資金前渡(概算払)整理簿

(B列5号) (2)

(出納員)

記帳月日	氏名	期間	資金前渡 概算支払額 円	精算額 円	精算の結果		返納書 番号	返 行 年月日	納 付 指 定 日	納 付 済 日
					追給額 円	返納額 円				

備考 1 精算の結果、返納額の生じた場合は、返納欄により返納通知書を発行する。  
 2 資金前渡及び概算払以外により返納の場合も、この様式による。

様式第71号 (B列5号)

前金払整理簿

(出納長及び出納員)

前金払 請求人	契約 金額	摘要	支 年	払 月	精 算 月 日				完了印
					前金払額	精	算	金 額	
	円		月	日	月	日	月	日	
					円		円		

備考 工事金の前金払について記入する。

様式第72号 (B列5号)

現金出納簿

(出納長、出納員、分任出納員及び資金前渡出納員)

年月日	摘要	受	払	残
		円	円	円

備考 1 この帳簿には、歳入金、歳出金及び歳入歳出外現金の口座を設け、歳入歳出外現金の口座については、さらに(保証金等保管金)、(所得税、住民税)(その他)に分類して、口座を設け、かつ、口座が二以上にわたるときは総括を設け、月計及び累計を付する。  
 2 歳入歳出外現金の支払は、現金を払い渡し、又は小切手、公金振替書を発行したときに記入する。  
 3 資金の前渡を受けた者は、残の欄に預託金及び現金の区分をする。

様式第73号 (B列5号)

前渡資金出納整理簿

(資金前渡出納員)

年月日	摘要	受			払			残 額
		前渡資金 受額 円	返納額 円	差引額 円	支払額 円	回収金 科目更正 円	差引計 円	

備考 1 この帳簿は、款、項、目、節ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。  
 2 返納額欄は、前渡資金の不用となったもので返納した額を記入する。  
 3 回収金科目更正欄は、誤払過払等で回収したものと科目更正をしたものを記入し、更正減額は朱書する。

00877  
(第3種郵便物可認)

様式第75号 (B列5号)

歳入簿

(統轄店)

年	月	摘要	収入額	累計
			円	円

備考 この帳簿は、一般会計と特別会計とに区分し、特別会計にあっては款の口座を設け、各店の月計対照表により記入し、月計及び累計を付する。

様式第76号 (B列5号)

歳出簿

(統轄店)

年	月	摘要	小切手振出通知書 公金振替書受領額	支払額	支払未済額
			円	円	円

備考 この帳簿は、一般会計と特別会計とに区分し、特別会計にあっては款の口座を設け、各店の月計対照表により記入し、月計及び累計を付する。

00876

(第3種郵便物可認)

様式第74号 (B列7号) (1)

(出納長)

有価証券保管簿		取得年月日	担当課	割印
種別	記号 番号	額面 金額	¥	
期間	年 月 日から 年 月 日まで	利息等受入 到来年月日	年 月 日	
受入 年月日	年 月 日	返戻年月日	年 月 日	
記				
事				

備考 1 記事欄には、元金受入れ、利息受入れの状況等を記入する。  
2 保管完了後は、係員の割印をし、右上角を切り取る。

(B列5号) (2)

有価証券出納簿

(出納員)

納付書 番号	年月日	摘要	受払 残	納入者住所 氏名	備考

備考 この帳簿には、月計及び累計を付する。

00879

135 昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物) 認 可

様式第79号 (B列5号)

一時借入金受払簿

(統轄店)

年 月 日	摘 要	受	払	残

様式第80号 (B列5号)

預託金組替整理簿

(統轄店)

年 月 日	摘 要	受	払	残	積 数		利 息
					日数	金 額	
		円	円	円		円	円

- 備考 1 預託区分及び利率は、摘要欄に記入する。  
2 金融機関ごとに別口座を設け、総括を付する。

00878

昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物) 認 可 134

様式第77号 (B列5号)

現金出納総括簿

(統轄店)

年 月 日	摘 要	受	払	残	積 数	
					日数	金 額
		円	円	円		円

備考 この帳簿は、各店の毎日の現金出計表により記入し、積数金額の月計及び累計を付する。

様式第78号 (B列5号)

歳入歳出外現金出納総括簿

(統轄店)

年 月	摘 要	受	払	残
		円	円	円

備考 この帳簿は、各店の月計対照表により記入し、月計及び累計を付する。

様式第83号 (B列5号)

歳入歳出外現金出納簿

(各店)

年月日	摘要	小切手振出通知書	受入額	支払額	残額	支払未済額
		金額	円	円	円	円

- 備考 1 この帳簿は、各機関別及び(保証金等保管金)、(所得税、住民税等)、(その他)に分類して口座を設け、月計及び累計を付する。  
 2 残額は、受入額から支払額を差し引いたものとする。  
 3 支払未済額は、小切手振出通知書受領額から支払額を差し引いたものとする。

様式第84号 (B列5号)

回送金受払内訳簿

(各店)

年月日	摘要	受入	払出	残額
		円	円	円

備考 総括及び各店ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。

様式第81号 (B列5号)

収 入 簿

(各店)

年月日	摘要	収入額	累計
		円	円

備考 この帳簿は、一般会計と特別会計と区分し、各庁解ごとに口座を設け、なお、特別会計にあっては会計ごとに記入し月計及び累計を付する。

様式第82号 (B列5号)

支 出 簿

(各店)

年月日	摘要	小切手振出通知書 公金振替書受領額	支払額	支払未済額
		円	円	円

備考 この帳簿は、一般会計と特別会計とに区分し、各庁解ごとに口座を設け、なお、特別会計にあっては会計ごとに記入し月計及び累計を付する。

00883

139 昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物) 認

様式第88号 (B列5号)

## 小切手帳払出簿

(各店)

年月日	受 入		払 出		残 数	交付先	受 領 者 印
	番 号	冊 数	番 号	冊 数			

備考 番号には、持参人払にあってはTO、記名式にあってはRIの記号をはじめに冠する。

様式第89号 (B列5号)

## 支払未済繰越金整理簿

(各店)

年月日	摘 要	受	払	残
		円	円	円

備考 1 受は、支払未済繰越額を記入する。  
2 払は、小切手等の有効期間内に支払した額を記入する。

様式第90号 (B列5号)

## 保管金出納簿

(児童相談所)

受 払 年月日	整理票 番号	公告終了 年月日	満期失効 年月日	権利者、提出者等 住所氏名	金 額			摘 要
					受	払	残	
					円	円	円	

00882

昭和39年3月30日 月曜日 鳥取県公報(号外) 第16号 (第3種郵便物) 認 138

様式第85号 (B列5号)

## 収入振替金内訳簿

(各店)

年月日	摘 要	受 入	払 出	残 額
		円	円	円

備考 総括及び各店ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。

様式第86号 (B列5号)

## 支出振替金内訳簿

(各店)

年月日	摘 要	他店から送金 案内受領額	自、他店へ 送金案内 番号金額	支払額	残 額	支 払 未済額

備考 1 総括及び各店ごとに口座を設け、月計及び累計を付する。  
2 残額は自、他店へ送金案内と支払額の差引額を記入し、支払額の多いときは朱書する。  
3 支払未済額は、他店からの送金案内受領額と支払額の差引額を記入する。

様式第87号 (B列5号)

## 振替貯金受払整理簿

(各店)

年月日	取りまと め局 月 日	貯金局 扱月日	払込高 通 知書番号	振替貯金 払込高 通知額	振替貯金 口座 からの 払出額	差引 未 済 額

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

発行日 火、金

様式第91号 (B列5号)

検査済書

貴麻 ( 銀行 店) の 年 月 日から 年 月 日までの間における公計実地検査を終了しました。

年 月 日

検査員 職 氏 名 ㊦

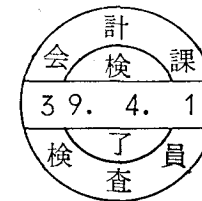
麻 長 氏 名 殿

(麻名出納員) 氏 名 殿

( 銀行 店 御中)

様式第92号

帳簿検査済印



直径 25mm

備考 帳簿検査済印は、帳簿の款又は総括の検査締切日の側所に押印することとし、検査員はその私印を側印すること。

発行者 鳥取県鳥取市東町一丁目  
印刷所 鳥取県鳥取市栗谷町  
[定価 一部月極二五〇円 (配送料共)]